

受検番号	
------	--

氏名	
----	--

※

--

----- 切り取らないこと -----

令和4年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

※

--

### 高等学校 福祉 解答例

1 22点	(1) 各2	I	①	エ	②	オ	③	ア	
			④	イ					
	II	A	社会福祉士		B	主任ケアマネージャー		C	保健師
	(2)	④ → ② → ③ → ①				完全解答 2			
(3) 各2	第1号被保険者 65歳以上は寝たきりや認知症等で常時介護を必要とする状態や日常生活を営むのに支障があると見込まれる状態になった場合に受けることができる。 ----- 第2号被保険者 40歳以上～65歳未満医療保険加入者は、加齢に起因する特定疾病が原因である場合に限定される。								
(4)	第1号被保険者で、現役並みの所得のある人は、利用したサービス費用の3割を負担する。							2	

2 26点	(1)	④		(2)	ア	②	イ	⑥	
	(2)	ウ	⑦		エ	⑤		オ	⑧
		カ	① (④)		キ	④ (①)		2 × 8=16	
	(3) 各2	恒常性とは 生物が内部・外部環境の変化に合わせて、自己調整し、常に身体の安定を保とうとする状態。 ----- 恒常性と同義の語句 <span style="margin-left: 200px;">ホメオスタシス</span>							
(4)	①	投射		②	昇華		③	合理化 <span style="float: right;">各2</span>	

3 18点	(1) 各2	①	開かれた窓 (開放)		②	気付かない窓 (盲点)		③	隠している窓 (秘密)	
		④	未知の窓 (未知)							
	(2) 3	聴く側も自分の気持ちを大切に、もし相手の話の内容にわからないところがあれば、そのままにせず聞きなおして内容を確認、相手に対しても自分に対しても真摯な態度で話を聴くこと。								

(裏面に続く)

3	(3)	クローズド・クエスチョンとは 「はいいいえ」 などのひと言で単純な返答ができる質問
	各2	用いる場面 相手が会話することが負担な場合や、具体的な内容を引き出すきっかけの問いに用いる。
	(4)	中途失聴の人は、手話を知らない場合が多く、人によってコミュニケーション方法が異なる。状況に応じて、口話や筆談、支援ツールなどを組み合わせる。
	3	

4	(1)	支持基底面とは 床に接している先端部分を結んだ範囲		
	各2	広くするのは 支持基底面を広くすると、姿勢が安定する。介助をする時や重い荷物を運ぶときなど、身体にかかる負担を軽減することができる。		
16点	(2)	①	名称 T字型つえ (T形つえ)	説明 ステッキよりも体重をかけやすい。脳血管障害などにより下肢の機能低下や片麻痺などの障害がある人。
		各2	②	名称 ロフストランド クラッチ
	(3)	①	利用者を目線に合わせて、これから立ち上がることを伝え、同意を得る。	
		②	介護従事者は利用者の患側に立ち、利用者が立ち上がりやすいよう、足の位置を移動することを伝えながら、利用者の足を引く。	
4		③	利用者の患側のひざを支えとともに、立ち上がりを促す声をかける。	
		④	利用者にめまいやふらつき等身体に違和感がないか確認しながら、姿勢が安定するまで手を離さないようにする。	

5	(1)	ヘルスプロモーション	(2)	廃用症候群		
	(3)	フードバンク活動				
18点	(4)	15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。ひとりの女性が生涯に生む子どもの平均数。				
	(5)	①	130 時間	②	10 科目	③
④		a d (完全解答)	⑤	(山梨県) 知事	2 × 9=18	